|  |
| --- |
| **第一種健康診断受診者証交付申請書**様式第三十二号（附則第二条関係）⑩　　年　　月　　日大 阪 府 知 事 様　　　　　　 **-**ふりがな県府居住地　　　　　　　　　　　　　　　　本籍地　　　　都道ふりがな氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞生年月日　大正性　　別　昭和　　　　　年　　　月　　　日生　　　　　男・女市外局番　　　市内局番連 絡 先電話番号　　　　　　　－　　　　　　－　　　　　番（　　　方）原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律施行規則附則第2条第3項の規定により、第一種健康診断受診者証を交付されたく、関係書類を添えて申請します。添付書類□　住民票（戸籍事項の記載のあるもの）□　申述書⑩（⑥､⑦､⑧）□　交付申請が遅れた理由書③□　被爆当時の家族状況④□　被爆の事実を証明できる資料又は被爆状況証明書（2通）⑤□　誓約書⑨、同意書⑬保健（センター）所受付印 |

|  |
| --- |
| **申　　　　述　　　　書**⑩（　裏　　面　）下記の申述に相違ありません。記 |
| 原爆投下当時の居住地 | 県　　　　　　郡 | 町村 |
| 原爆投下時に居た場所　（くわしく） | 県　　　　　　郡 | 町村 |
| 屋内……木造、コンクリート、石造、その他（　　　　　　　　　　　　）屋外……路上、田畑、山林、その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 当時胎児であった者の場合 | 母親の　氏名 |  | 母親の生死 | 生存（現住所　　　　　　　　）死亡（　　　　年　　月　　日） |
| 母親の受診者証の内容 | 県発行、番号　　　　　、交付　　年　　月　　日 |
| 被爆地　　　　　県　　　　　郡　　　　 町 |
| 被爆状況　**（** | 原子爆弾が投下された当時の自分の状況をできるだけくわしく記入すること。この欄に書き入れられない場合は別の用紙に記入して添付すること。 | **)** |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |